



2024年3月19日

各位

会社名株式会社雪国まいたけ
代表者名代表取締役社長湯澤尚史
(コード:1375、東証プライム市場)
問合せ先常務執行役員経営企画本部長櫻井威典
(TEL. 025-778-0162)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月9日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 修正の内容

	収 益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 44,467	百万円 1,624	百万円 1,210	百万円 780	百万円 780	円 銭 19.58
今回修正予想(B)	47,211	2,955	2,372	1,548	1,543	38.69
増減額(B-A)	2,744	1,331	1,162	768	762	19.11
増減率(%)	6.1%	81.9%	96.0%	98.3%	97.6%	97.6%
(参考)前期連結実績 (2023年3月期)	42,204	2,191	1,794	1,182	1,181	29.63

(参考情報)

	売上収益	コアEBITDA ^{※1}	コアEBITDA マージン
前回発表予想(A)	百万円 33,157	百万円 4,034	12.2%
今回修正予想(B)	32,847	4,604	14.0%
増減額(B-A)	△310	570	
増減率(%)	△0.9%	14.1%	
(参考)前期連結実績 (2023年3月期)	31,016	4,663	15.0%

※1. コアEBITDA=コア営業利益+減価償却費及び償却費

コア営業利益=営業利益-IAS第41号「農業」適用による影響額-その他の収益及び費用-一時的な収益及び費用

(2) 修正の理由

2024年3月期連結累計期間におきましては、需給状況に応じた適切な施策による単価水準の引き上げが奏功し、収益が前回発表を上回る見通しとなりました。加えて、前回発表時に予測しましたユーティリティ関連費用の計画比での低い推移と自社努力による削減効果は、下半期におきましても継続したことにより全社的な収益性の向上が進み、各段階利益、マージンともに、前回発表の数値を上回る見通しとなりました。

このような状況を勘案いたしまして、2023年11月9日に公表いたしました2024年3月期の通期業績予想を修正いたします。なお、決算配当につきましては、最終的な確定利益をベースとして、従来からの配当性向30%の方針を前提としつつ増配金額を決定いたします。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上